

広報

県遊協

山形県遊技業協会
TEL 023-615-6922
FAX 023-615-6923
Eメール yamagata@zennichiyure.n.or.jp

★県遊協27年初理事会を開催

2月3日・パレスタグランデール

同日午後2時30分から開催され、次の事項を承認しました。

- ①全日遊連及びパチンコ・パチスロ21世紀会で決議された「安心娯楽宣言」を今後推進する。
②置賜支部事務長の採用について承認
③第7回「やまがたパチンコ・パチスロカーニバル」の実施について

- 7月18日(土)・7月19日(日)・7月20日(月)の3日間実施すると決定しました。
④平成27年度の通常総会は6月18日(木)の午後3時から、ホテルメトロポリタンで実施します。
⑤県遊協の表彰について(犯人逮捕協力)
マルハン鶴岡店・デイスパス天童店



- ⑥次会理事会・財務委員会の開催について
3月17日(火)午前11時・財務委員会
同日午後1時・県遊協理事会と決まりました。

県遊協税務研修 講師 二位関賢一先生

県遊協理事会終了後の同日午後3時50分から、パレスタグランデールにおいて、県遊協顧問会計事務所代表取締役の二位関賢一先生を講師に招き、「平成27年度税制改正」について役員等37名が勉強させていただきました。研修では、法人税改正や個人所得課税の改正、資産課税の改正などを分かり易く丁寧に教えていただきました。

●県遊協 新春祝賀会を開催

県理事会・税務研修終了後の午後5時15分から同所に於いて新春祝賀会を開催しました。県警生活安全企画課長・組織犯罪対策課長ら来賓の他、共同購買事業、関係団体など42名が参加しました。



上 税務研修 中 理事長挨拶 下 新春祝賀会

◎全日遊連27年最初の理事会を開催

平成27年1月23日午後1時・新橋の第1ホテル東京で開催され、全国の理事長・専務理事が出席しました。ファン感手数料の還元案や、多額の報告が行われました。その中から重要なものとして次の項目2件を紹介いたします。

①のめり込み問題への対応について

全日遊連では、警察庁の指導もあり、遊技産業活性化委員会において、「のめり込み問題」について継続協議しており、今後「ぱちんこ店における依存(のめり込み)問題ガイドライン」を模索しており、協議の上発出するとしています。発出の際は速やかに各ホールに送付します。

②賀詞交歓会における「安心娯楽宣言」

パチンコ・パチスロ21世紀会(業界14団体)では、これまで賀詞交歓会の席上、一年の重点事項として「〇〇宣言」を発表し推進して来ましたが、今年度の宣言は「安心娯楽宣言」として今年一年間推進することになったものです。先の県遊協理事会でもこれを承認し推進することとしました。よって、既報県遊協発16号「安心娯楽宣言の推進について」により、今後実施して頂きます。推進事項が多く大変ですが宜しくお願いします。

★警察庁保安課課長補佐が「3つのお願い」

6 団体代表者会議の席上 27.1.14

- ①射幸性の抑制に関する更なる取り組みを少額、短時間で遊べる遊技の創設(のめり込み)
②置き引き対策の取り組み(ホールは増加)
③AT機等の闇賭博流出を防止する取り組みを4号機の反省、撤去遊技機の新たな枠組みを

★警察庁保安課 小柳課長講話から

平成27年1月23日開催の全日遊連理事会において、小柳誠二課長から講話が有りましたが、その内容のポイントを抽出して紹介いたします。はじめに

依然として、のめり込みに起因すると思われる各種問題や、遊技機の不正改造事犯、賞品買取事犯、違法な広告宣伝・賞品提供等が後を絶たず、健全化を阻害する要因が残されている。また、ギャンブル依存の疑いのある方が53

6万人と推計されパチンコも含んだ数字と報道されるなど社会的な関心、批判は強い。業界を取り巻く現状に危機意識を持つて頂きたい。
①射幸性の抑止に向けた取り組みについて
遊技参加人口が減少・市場規模から見るとへビーユーザーの増加が顕著でのめり込みの実態が伺える。工夫を凝らしてその対策推進、

のめり込み問題に対する取り組みの強化とリカバリーサポートネットワークへの支援の拡大。
②児童の車内放置事案の防止について
昨年6月、わずか5ヶ月の乳児が車内放置で死亡する誠に痛ましい事案が発生した。車内放置事案対策がなければ死亡事故が多発するという認識を持つこと。

③遊技機の不正改造の絶無について
近年の手法は一層悪質巧妙化している。このような不正事案には効果的な対策を模索し推進されたい。一方健全化推進機構は着実に実績を積み重ねているが、昨年12月、兵庫県で立入拒否事案が発生。不正改造の撲滅を目指す業界の取り組みを真つ向から否定するものだ。

④釘曲げの問題(悪質な不正改造である)
某県において、警察職員が新台入替検査に行ったところ、従業員がハンマーで釘を叩いていたという事案。大当たり入賞口の玉の入り具合を調整していたとのこと、遊技機の型式

検定制度の根幹を揺がす悪質な事案である。
⑤遊技機の設置や部品変更に伴う手続きの徹底
⑥パチンコ営業の賞品に関する問題3点
⑦広告・宣伝等の健全化の徹底について
⑧ホールにおける置き引き事案対策について
※別に掲載してあります。⑤⑥⑦省略

●ホールにおける「置き引き事案対策」

警察庁課長補佐の「3つのお願い」・小柳課長の新春課長講話で指摘のあった「ホールにおける置き引き対策」を受けて、県遊協では現在「ホールにおける置き引きに係る実態調査」を実施しており、皆さんのホールから回答を頂くことにしております。今後、全日遊連において集約し、その対策を検討することです。警察庁によると

「全国では置き引き事案が減少しているにもかかわらず、ホールでの発生は増加している」と言っているのが当県についても検証してみました。
なお、昨年3月に県警から「置き引きが多い」との指摘を受け、県警指導のもと「置き引き防止ポスター450枚」を作成してホールに配布しましたが、果たしてその成果はどうか?

★2014県発生総数223件(前年比119減)
★ホール等発生総数68件(全体構成比30.5%)
ホール等の対前年は72件ですから4件の減少ですが全体数に対する割合はダントツに高い状態となっておりまして。引き続き今年も置き引き事案対策を強化していく必要があるようです。

ホール等・パチンコホール・マジジャン店
(※マジジャン店で発生はごく一部と推定)

☆犯人検挙で2ホールを表彰
①マルハン鶴岡店
26年11月 山形県迷惑防止条例違反検挙協力
②デイスパス天童店
26年11月 窃盗事件被疑者検挙協力
おめでとうございました。今後よろしく。

警察庁保安課長の講話の中にも「子供の車内放置事故防止対策」が入っています。しっかりと巡回して目で確かめることが大切です。

桜は、冬の寒さにさらされないと花が咲かない性質、休眠状態だった桜は、真冬になると厳しい寒さによって目を覚まし、春を迎えて一気に成長し、爛漫の花を咲かせます。寒さあってこそその花です。春は花 夏ホトトギス 秋は月、冬雪さえて 冷しかりけり(道元禅師)。厳冬も大事な季節。熊坂



編集後記